

# 草津市総合交通戦略協議会（第2回）

## 議事次第

[日時]平成24年11月27日(火) 13:30～

[場所]市立まちづくりセンター 301会議室

1. 開 会

2. 挨拶

3. 議 事

(1) 市民アンケート調査について

(2) 事業者アンケート調査について

(3) 総合交通戦略の策定に向けて

4. そ の 他

5. 閉 会

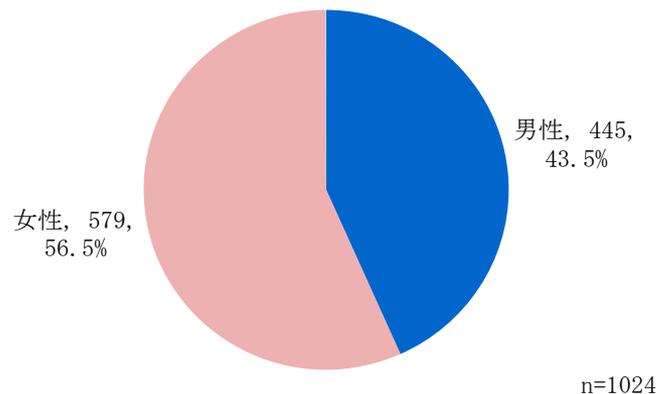
# 市民アンケート調査について

# ● 調査概要

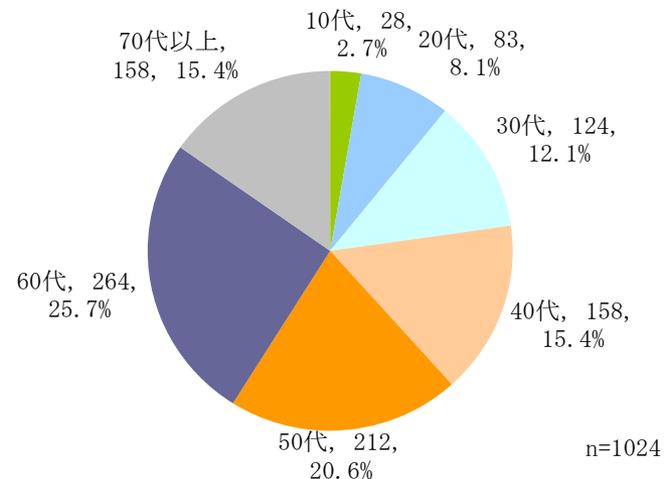
- 《調査目的》 現況の交通行動や公共交通サービスの満足度・重要度の把握を行うとともに、交通ニーズを探る
- 《調査対象》 草津市民(18歳以上)
- 《発送日》 11月5日(月)
- 《配布・回収》 郵送配布・郵送回収
- 《配布数》 6,000部
- 《回収数》 約2,100部(回収率35%) ※ 11月20日(火)現在
- 《調査票》 A3両面・A4片面(別添参照)
- 《調査内容》
- ・ 回答者の属性
  - ・ 歩行環境
  - ・ 自転車の利用環境
  - ・ 公共交通の利用環境
  - ・ 将来交通のあり方
  - ・ 自由記述

# 1. 回答者の属性 (質問 1-1・1-2)

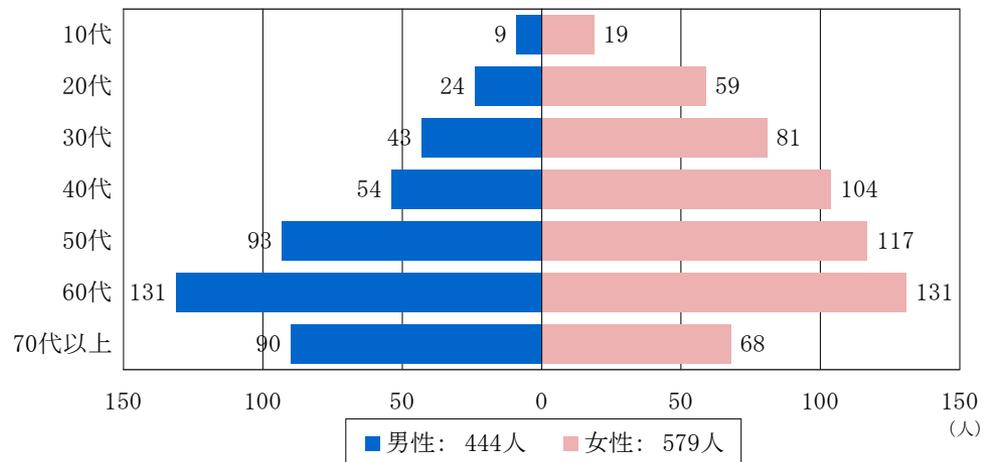
【1-1 回答者の性別】



【1-2 回答者の年齢】

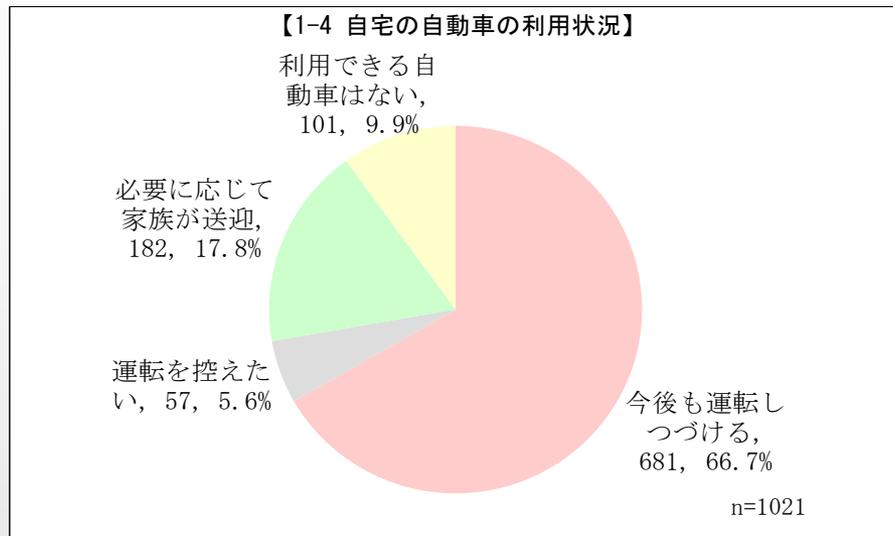


【1-1・2 回答者の性別・年齢別構成】



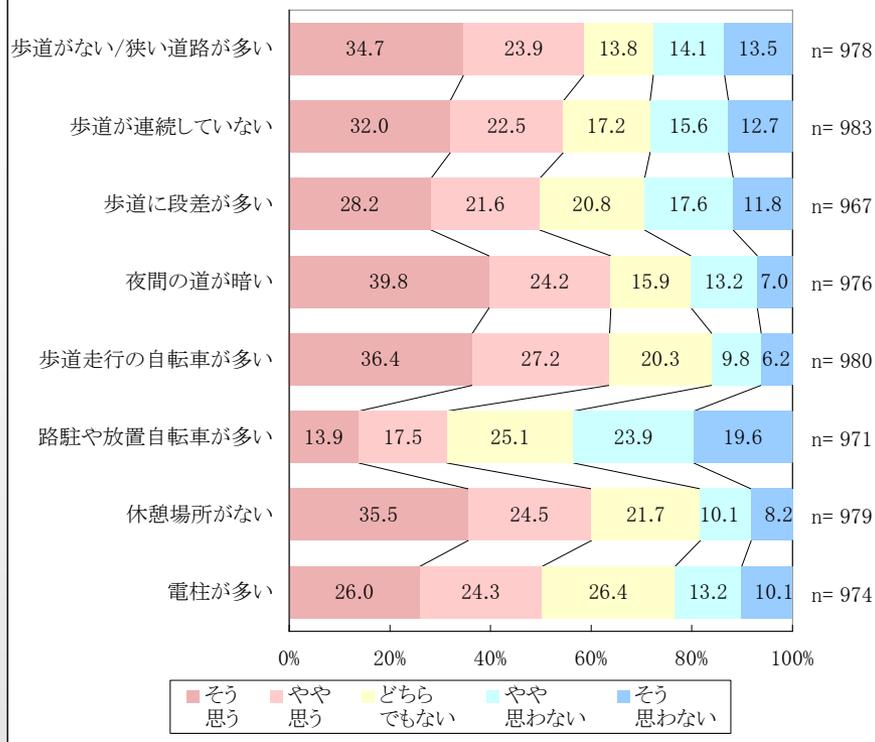
# 1. 回答者の属性 (質問 1-3・1-4)

居住地	回答者数	
草津市	1. 志津地区	94 人
	2. 志津南地区	22 人
	3. 矢倉学区	82 人
	4. 草津学区	99 人
	5. 大路地区	75 人
	6. 渋皮学区	65 人
	7. 老上学区	137 人
	8. 玉川学区	94 人
	9. 南笠東学区	46 人
	10. 山田学区	60 人
	11. 笠縫学区	91 人
	12. 笠縫東学区	69 人
	13. 常磐学区	39 人
	14. わからない	52 人
	不明	4 人
	1,029 人	

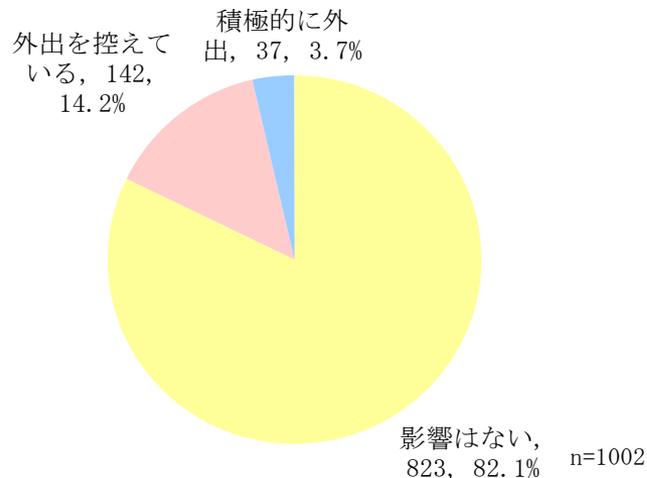


## 2. 自宅周辺の歩行環境 (質問 2-1~2-3)

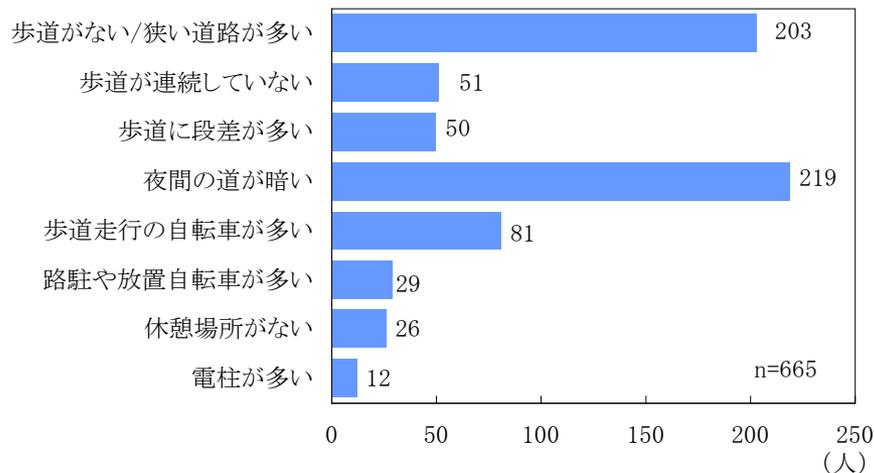
【2-1 自宅周辺の道路を歩くときの印象】



【2-2 自宅周辺の歩行環境の外出頻度への影響】

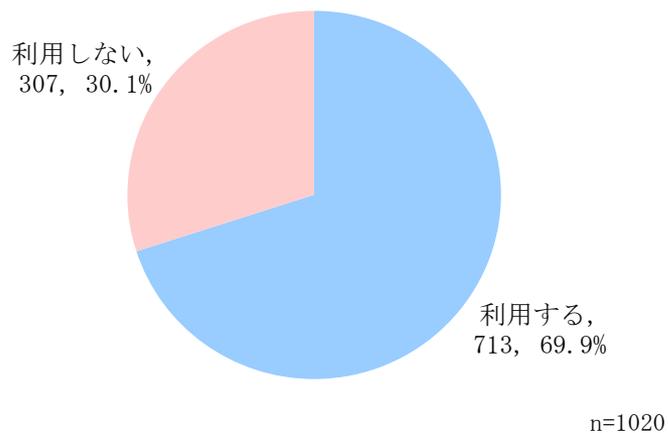


【2-3 外出頻度に影響を与えている項目】

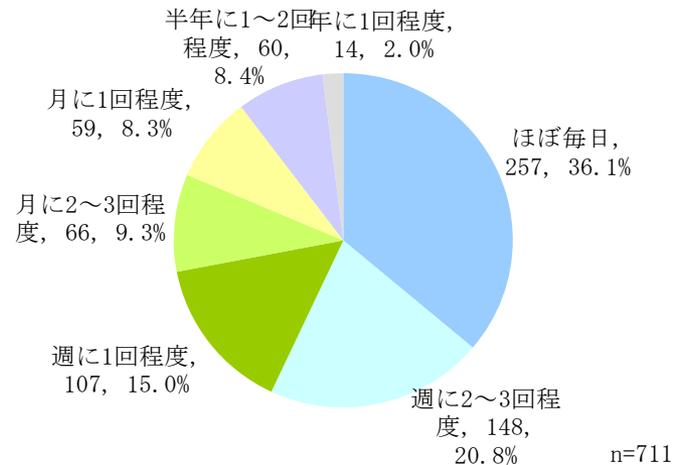


# 3. 自転車の利用 (質問 3-1)

【3-1 自転車利用の有無】

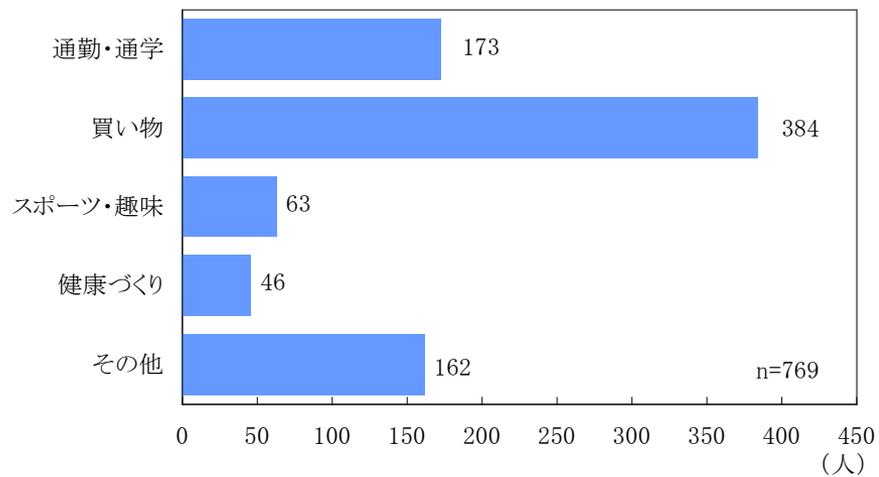


【3-1 自転車の利用頻度】

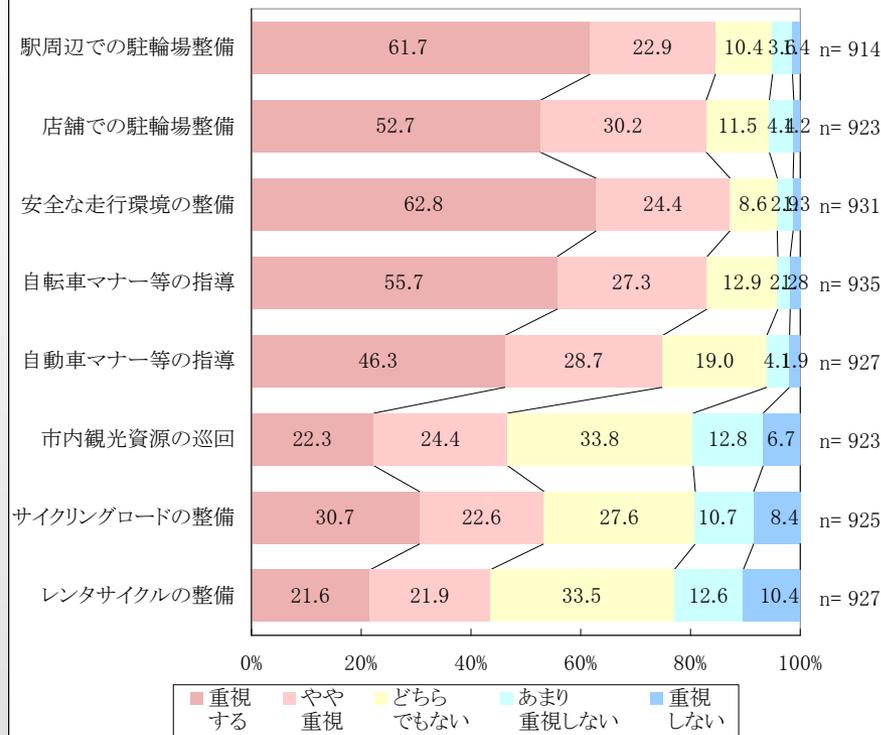


# 3. 自転車の利用 (質問 3-2・3-4)

【3-2 自転車の利用目的】

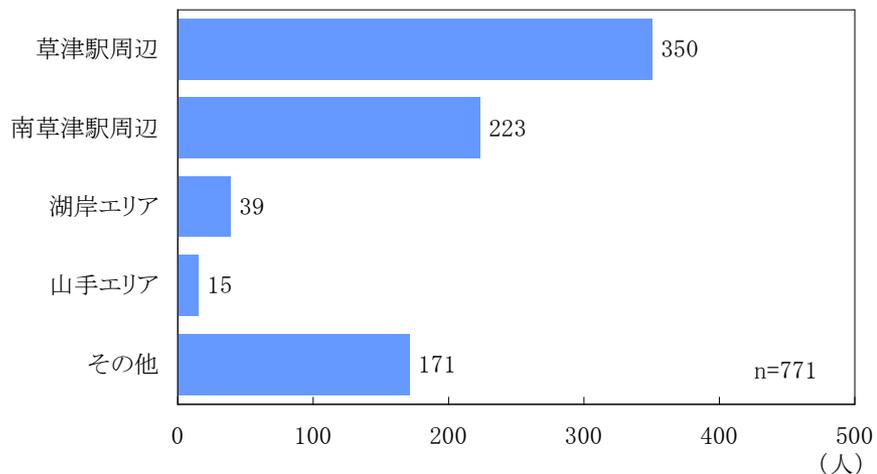


【3-4 自転車を利用しやすい環境づくりに必要なもの】

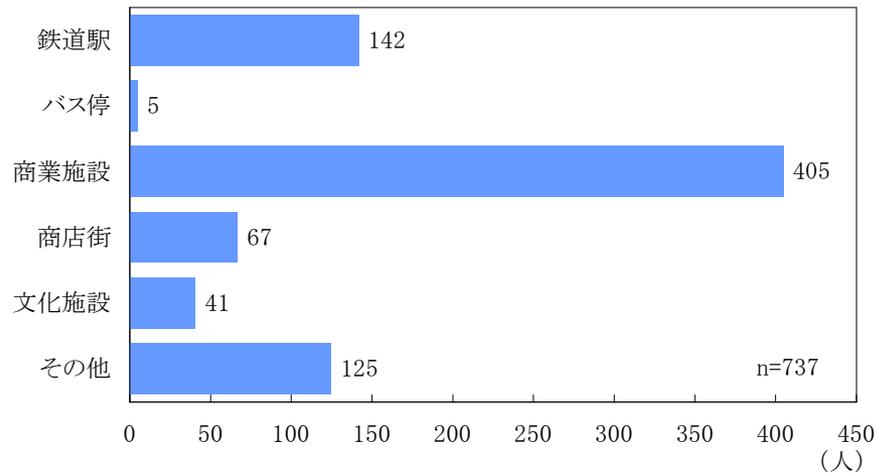


# 3. 自転車の利用 (質問 3-3)

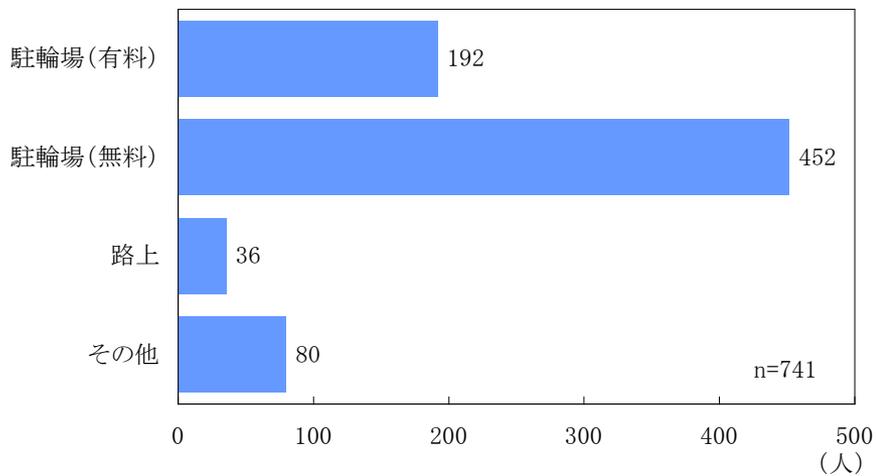
【3-3 自転車を利用する際の地域】



【3-3 自転車を利用する際の施設】

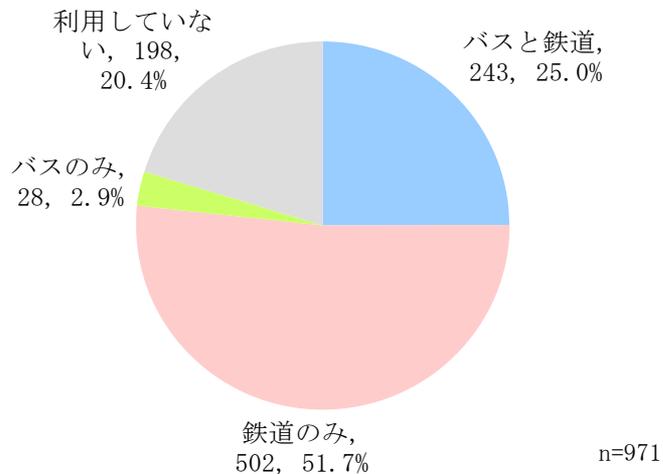


【3-3 自転車を利用する際の駐輪場】

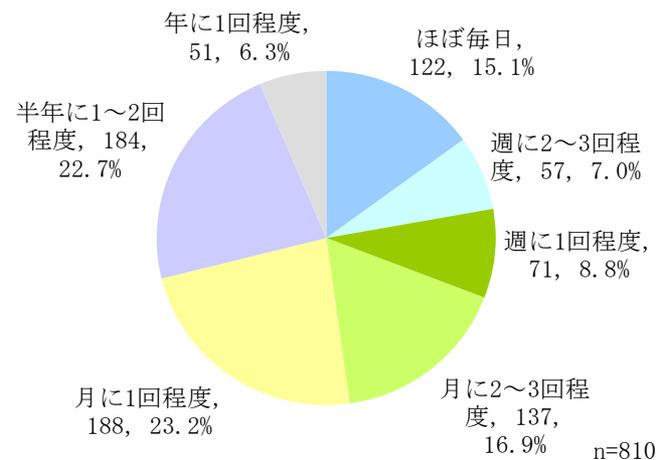


# 4. 公共交通の利用 (質問 4-1・4-2)

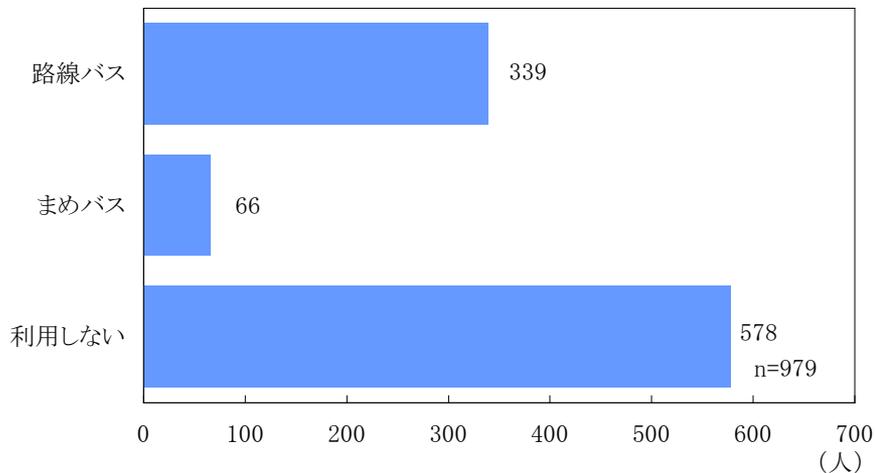
【4-1 公共交通利用の有無】



【4-1 公共交通の利用頻度】

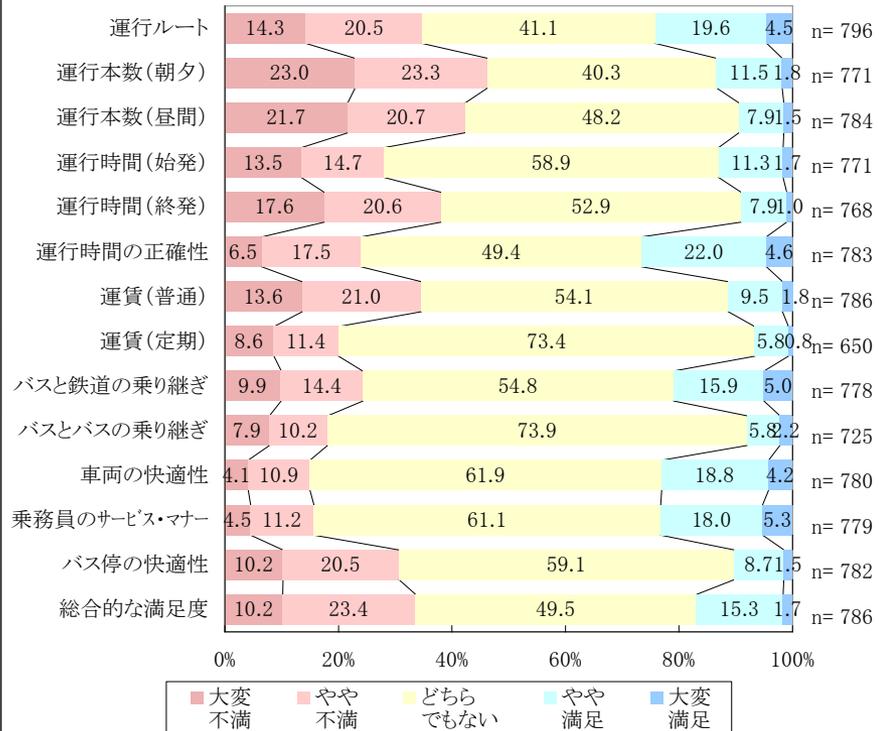


【4-2 利用するバスの種類】

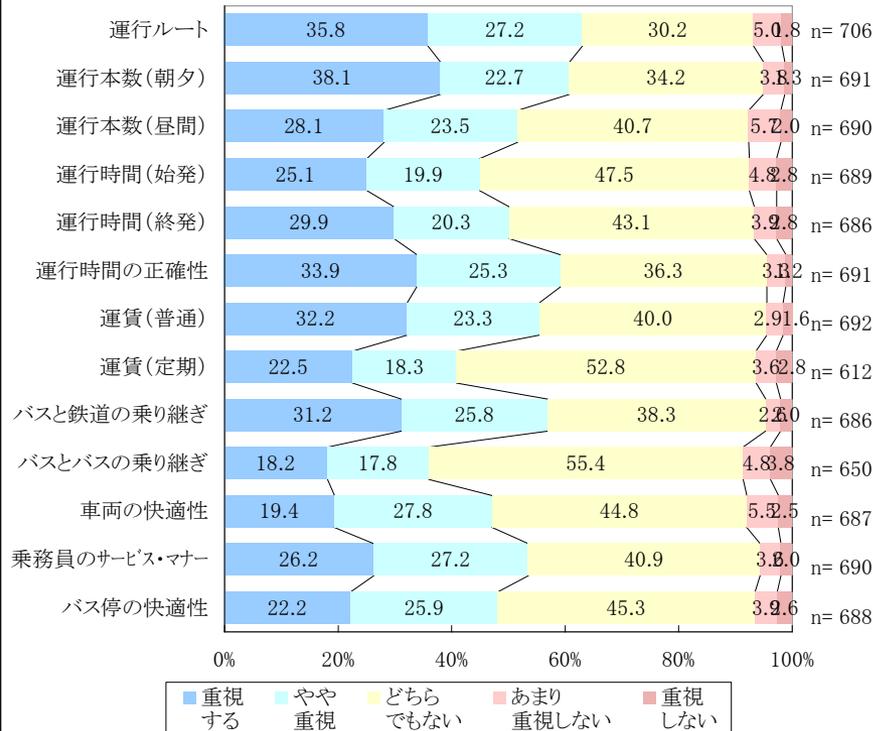


# 4. 公共交通の利用 (質問 4-3)

【4-3 バスの運行サービスの満足度】

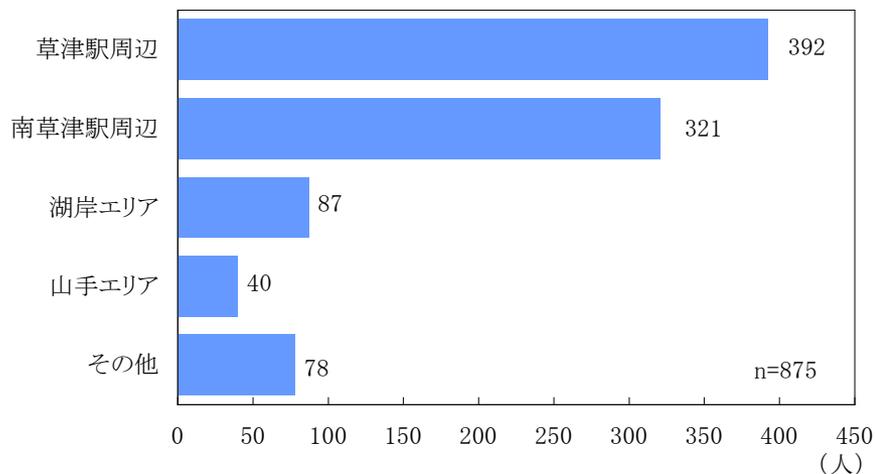


【4-3 バスの運行サービスの重要度】

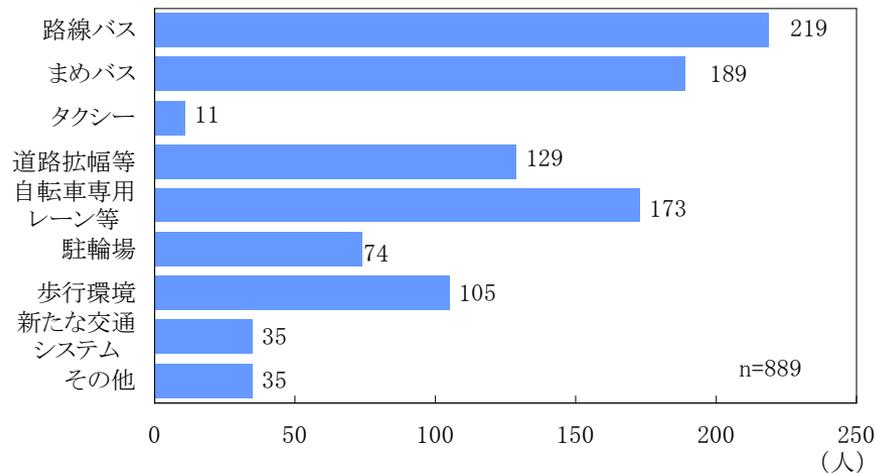


# 5. 将来交通のあり方(質問 5-1~5-3)

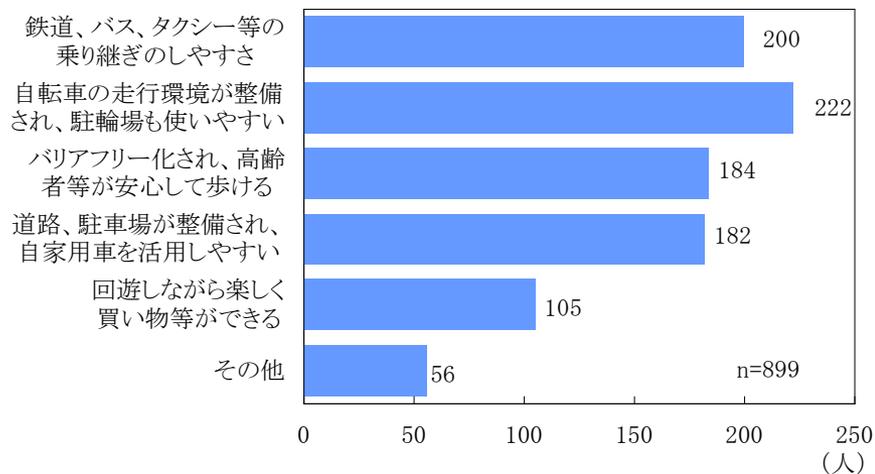
【5-1 移動を充実させる地域】



【5-2 整備すべき交通環境】

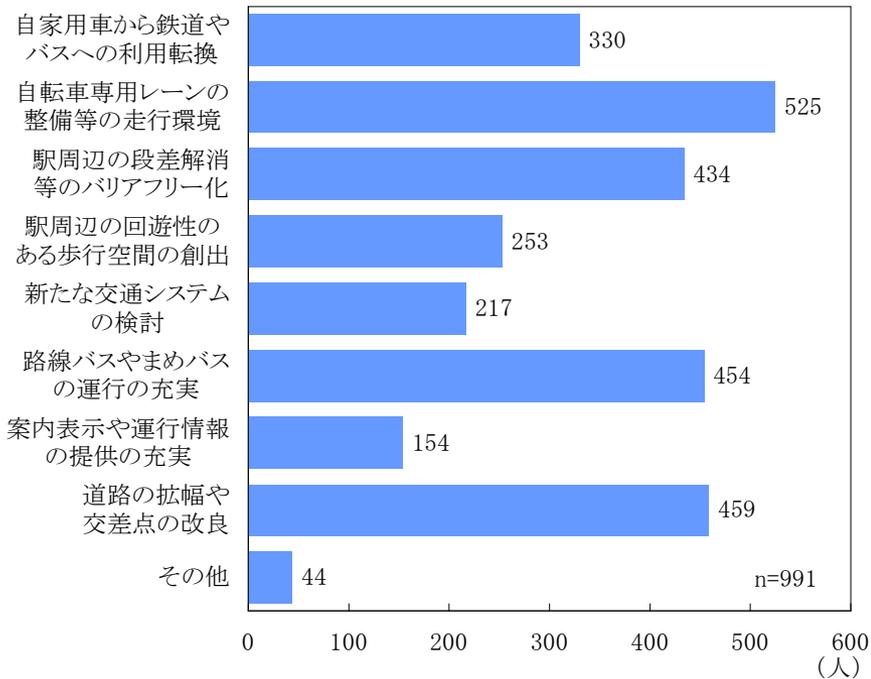


【5-3 将来の交通環境】

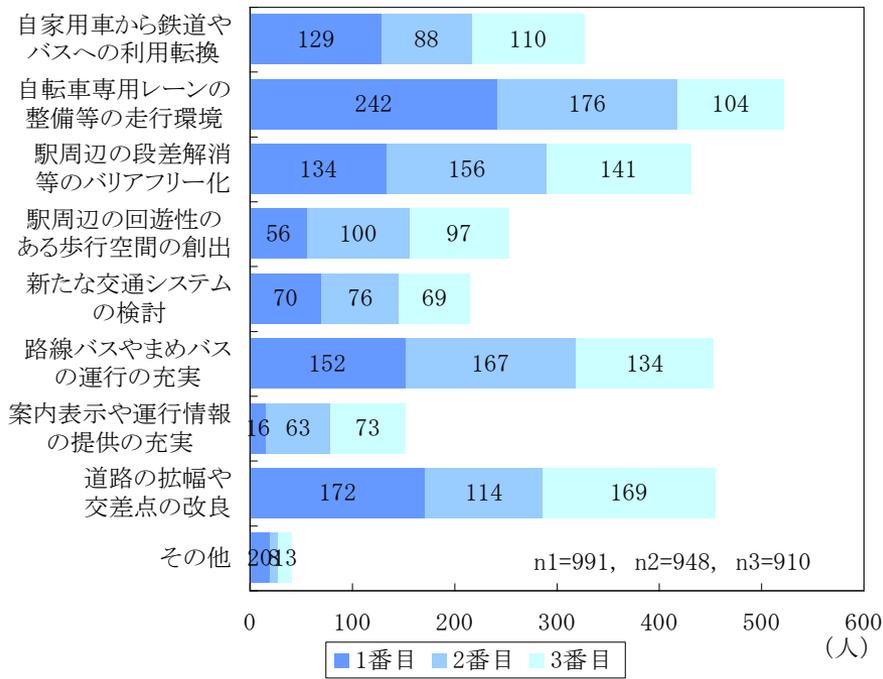


# 5. 将来交通のあり方 (質問 5-4)

【5-4 今後10年先の交通環境整備の方向性】



【5-4 今後10年先の交通環境整備の方向性】



# 草津市民の交通に関するアンケート調査 ご協力をお願い

平成24年11月

草津市交通政策課

平素は、草津市政の推進に御協力をいただき厚くお礼申し上げます。

草津市では、本市を取り巻く社会情勢や交通状況等を踏まえ、また市民のみなさまの現在の交通環境に関する満足度や今後の交通施策の意識等について把握し、草津市の将来のまちづくりとあわせた総合的な交通計画を策定する基礎資料を得るために、『草津市民の交通に関するアンケート調査』を実施させていただくことといたしました。

みなさま方には、たいへんお忙しいところお手数をおかけしますが、ぜひ調査にご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

## ご記入にあたってのお願い

- みなさま方からのご回答を分析し、本市にとって望ましい交通のあり方等を検討してまいりますので、本調査票に回答いただく前に、本書裏面にお示ししている『草津市を取り巻く現状について』をお読みいただき、本市の現状、ならびに将来のことをお考えいただきながら、アンケート調査票へのご回答をお願いいたします。
- ご高齢の方や目の不自由な方などで、ご本人による記入がしづらい場合には、ご本人の回答を確認のうえ、身近な方が代筆いただきますようお願いいたします。
- ご記入いただいた調査票につきましては、同封しています返信封筒に入れていただき、平成24年11月20日(火)までにポストへ投函(切手は不要)してください。
- このアンケートでお答えいただいた内容については、すべて統計的に処理しますので、他の目的に使ったり、個別に発表するようなことは絶対にありません。

《お問合せ先》

草津市 都市建設部 交通政策課 担当：松尾、藤崎、青木

Tel. 077-561-2343(直) Fax. 077-561-2487 (平日 8:30~17:15)

# 草津市を取り巻く現状について

## ① 草津市の人口の現状について

わが国は、平成 17 年に「人口減少社会」に突入しましたが、草津市においては、大学の立地や駅周辺での宅地等の開発などにより、国内ではめずらしく人口が増加しているまちです。この人口増は、平成 32 年まで続くと予想されています。

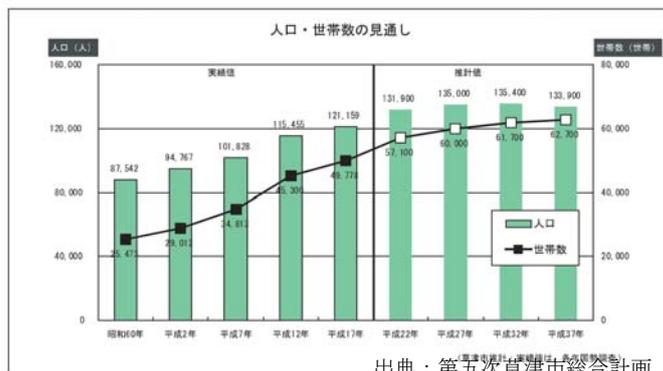


図 草津市における人口・世帯数の推移

一方、65 歳以上の高齢者の占める割合については、本市においても全国的な傾向と同様、高齢化が進展してきていることがうかがえます。平成 32 年では、おおむね 4 人に 1 人が高齢者(65 歳以上)となることが予想されています。

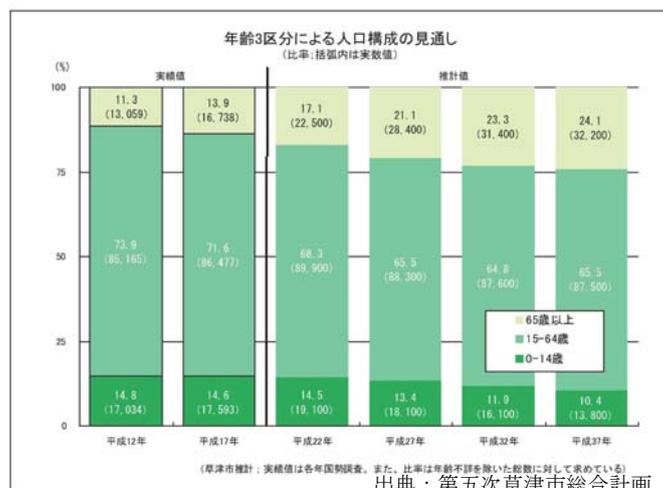


図 草津市における年齢3区分の人口構成の変化

※高齢化率に関する参考

- 草津市：18.2%(H24.7 月末現在)
- 滋賀県：21.4%(H24.6 月末現在)
- 全 国：23.9%(H24.6 月末現在)

## ② 草津市の交通の現状について

草津駅の利用状況をみると、平成 17 年以降、ほぼ横ばいで利用者数が推移していますが、南草津駅においては、平成 23 年 3 月 12 日よりすべての新快速が停車することとなったことなどにより、利用者数が増加しています。

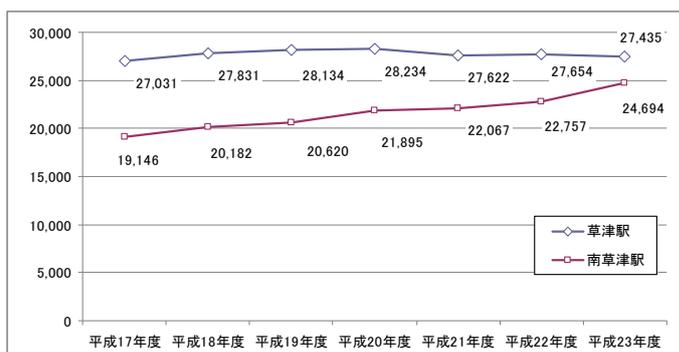
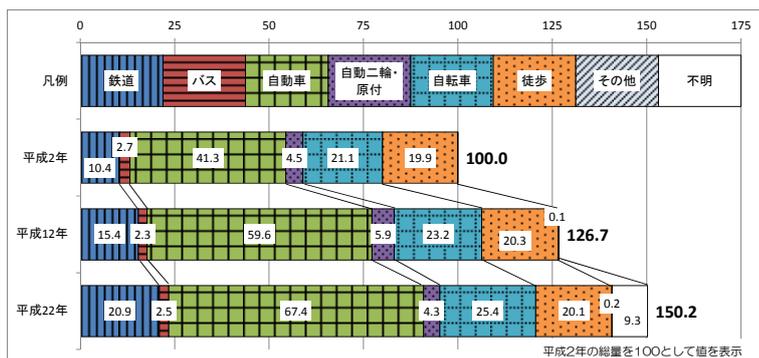


図 鉄道駅(草津駅・南草津駅)の利用者数の推移

また、草津市における交通の特性についてみると、自動車の利用が年々増加していることがうかがえます。

一方、公共交通については、鉄道は微増の傾向がみられますが、バスの利用は非常に少ないことがわかります。



出典：平成 22 年近畿圏パーソントリップ調査※速報

図 草津市における代表交通手段別にみたトリップの推移から作成  
※パーソントリップ調査とは、人の1日のすべての動きをとらえる調査です。

## 5. 将来交通のあり方について

**5-1** あなたのお住まいの地域の交通環境を整えていくうえで、どの地域への移動を充実させるべきだと思いますか。【1つに○をつけてください】

1. 草津駅周辺（具体的に：\_\_\_\_\_）
2. 南草津駅周辺（具体的に：\_\_\_\_\_）
3. 湖岸エリア（具体的に：\_\_\_\_\_）
4. 山手エリア（具体的に：\_\_\_\_\_）
5. その他（具体的に：\_\_\_\_\_）

**5-2** **5-1** で選んだ地域まで、主にどのような交通環境を整備すべきだと思いますか。【1つに○をつけてください】

1. 路線バス
2. まめバス
3. タクシー
4. 自動車・二輪（道路拡幅等）
5. 自転車（自転車専用レーン等）
6. 自転車（駐輪場）
7. 歩行環境
8. 新たな交通システム
9. その他（\_\_\_\_\_）

**5-3** **5-1** で選んだ地域は、将来どのようになってほしいですか。【1つに○をつけてください】

1. 鉄道、バス、タクシー等の乗り継ぎがしやすい
2. 自転車の走行環境が整備され、駐輪場も使いやすい
3. バリアフリー化され、高齢者等が安心して歩ける
4. 道路、駐車場が整備され、自家用車を活用しやすい
5. にぎわいのなかで、回遊しながら楽しく買い物等ができる
6. その他（\_\_\_\_\_）

**5-4** 今後10年先を見通した草津市全体の交通環境を整えていくうえで、どのような方向を優先していくべきだと思いますか。【優先する順番に3つまで番号を記入してください】

1. 地球温暖化のため、自動車に過度に頼ることのないよう、**自家用車から鉄道やバスへの利用転換を進める**
2. 環境や健康づくりなどのため、自転車を活用しやすいよう、**自転車専用レーンの整備などの走行環境を整える**
3. 少子高齢化社会に備えるため、誰もが安心して外出できるよう、**駅周辺の段差解消などバリアフリー化を進める**
4. 中心市街地である草津駅周辺の活性化のため、交流とにぎわいが高まるよう、**駅周辺の回遊性のある歩行空間を創出する**
5. 都市の活力増進や魅力づくりのため、**新たな交通システム（LRTやBRT等\*）を検討していく**  
\*LRTとは：定時性、速達性、快適性などの面で優れた特徴を有する次世代の軌道系交通システムです。  
\*BRTとは：バスレーンの導入など走行環境の改善によるバスの定時性や速達性を確保し、連節バスなど車両の高度化とあわせ、利便性・快適性を高めた次世代のバスシステムです。
6. 生活移動環境の向上のため、市内どこへでも移動できるよう、**路線バスやまめバスの運行を充実させる**
7. 公共交通の利便性向上のため、鉄道やバスの乗り方がよくわかるよう、**案内表示や運行情報の提供を充実させる**
8. 自動車交通の円滑化のため、自動車で渋滞なく移動できるよう、**道路の拡幅や交差点の改良を進める**
9. その他（\_\_\_\_\_）

1 番目に優先	2 番目に優先	3 番目に優先

## 草津市民の交通に関するアンケート調査

### 1. あなたご自身のことについて

**1-1** あなたの性別はどちらですか。

1. 男性
2. 女性

**1-2** あなたの年齢(年代)をお答えください。【1つに○をつけてください】

1. 10代
2. 20代
3. 30代
4. 40代
5. 50代
6. 60代
7. 70代以上

**1-3** あなたのお住まいはどちらですか。【1つに○をつけてください】

1. 志津地区
2. 志津南地区
3. 矢倉学区
4. 草津学区
5. 大路地区
6. 渋川学区
7. 老上学区
8. 玉川学区
9. 南笠東学区
10. 山田学区
11. 笠縫学区
12. 笠縫東学区
13. 常盤学区
14. わからない(町名または自治会名：\_\_\_\_\_)

**1-4** あなたのご自宅の自動車のご利用状況をお答えください。【1つに○をつけてください】

1. 必要に応じて自分で運転しており、今後も運転しつづける予定である
2. 必要に応じて自分で運転しているが、今後は運転を控えたいと思っている
3. 自分では運転しないが、必要に応じて家族が送迎してくれる
4. 利用できる自動車はない

**1-5** あなたのご自宅の最寄りのバス停についてお答えください。【直接記入してください】


 自宅から ( \_\_\_\_\_ ) バス停まで ( \_\_\_\_\_ ) 交通手段\* ( \_\_\_\_\_ ) で 約 ( \_\_\_\_\_ ) 分  
\*交通手段：徒歩、自転車、自動車、その他

**1-6** あなたのご自宅の最寄りの鉄道駅についてお答えください。【直接記入してください】


 自宅から ( \_\_\_\_\_ ) 駅まで ( \_\_\_\_\_ ) 交通手段\* ( \_\_\_\_\_ ) で 約 ( \_\_\_\_\_ ) 分  
\*交通手段：徒歩、自転車、自動車、バス、その他

### 2. ご自宅周辺の歩行環境について

**2-1** あなたのご自宅周辺の道路を歩くとき、どのように感じていますか。【それぞれの項目について、あてはまるもの1つに○をつけてください】

	そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらとも言えない	どちらかと言えば そう思わない	そう 思わない
<<記入例>> ① 歩道のない道路や歩道の狭い道路が多い	1	②	3	4	5
① 歩道のない道路や歩道の狭い道路が多い	1	2	3	4	5
② 歩道が連続していない	1	2	3	4	5
③ 歩道に段差が多い	1	2	3	4	5
④ 夜間の道が暗い	1	2	3	4	5
⑤ 歩道を走行する自転車が多い	1	2	3	4	5
⑥ 路上駐車や放置自転車が多い	1	2	3	4	5
⑦ 休憩場所がない	1	2	3	4	5
⑧ 電柱が多い	1	2	3	4	5

**2-2** ご自宅周辺の歩行環境が、あなたの外出頻度に影響を与えていると思いますか。【1つに○をつけてください】

1. 影響はない
2. 歩行環境が悪いので外出を控えている
3. 歩行環境が良いので積極的に外出している

**2-3** あなたの外出頻度に最も影響を与えている項目はどれですか。【(2-1)にある項目①～⑧より1つ選び番号を記入してください】

( \_\_\_\_\_ )

### 3. 自転車の利用について

**3-1** あなたは自転車を利用していますか。また、利用される場合は、どれぐらいの頻度で利用しますか。【それぞれ1つずつ○をつけてください】

1. 利用する	→	a. ほぼ毎回	b. 週に2~3回程度	c. 週に1回程度
2. 利用しない		d. 月に2~3回程度	e. 月に1回程度	f. 半年に1~2回程度
		g. 年に1回程度		

**3-2** 自転車を利用される場合、主にどのような目的で利用していますか。【1つに○をつけてください】

1. 通勤・通学	2. 買い物	3. スポーツ・趣味
4. 健康づくり	5. その他 ( )	

**3-3** 自転車を利用される場合、主にどの地域やどの施設まで利用していますか。また、そのときの駐輪場所はどこですか。【それぞれ1つずつ○をつけてください】

<b>【地域】</b>	1. 草津駅周辺	2. 南草津駅周辺	3. 湖岸エリア
	4. 山手エリア	5. その他 ( )	
<b>【施設】</b>	1. 鉄道駅	2. バス停	3. 商業施設（スーパー等）
	4. 商店街	5. 文化施設	6. その他 ( )
<b>【駐輪場所】</b>	1. 駐輪場（有料）	2. 駐輪場（無料）	3. 路上
	4. その他 ( )		

**3-4** 自転車を利用しやすい環境づくりには、何が重要だと感じますか。【それぞれの項目について、あてはまるもの1つに○をつけてください】

	環境づくりの重要度					重視すべき具体的な地域や箇所があればお書きください
	重視する	やや重視する	どちらでもない	あまり重視しない	重視しない	
<<記入例>> ① 駅周辺の駐輪場の整備を進める	○a	b	c	d	e	
① 駅周辺の駐輪場の整備を進める	a	b	c	d	e	
② 各店舗がお客さま用の自転車置き場を用意する	a	b	c	d	e	
③ 自転車専用レーン等の設置により安全な走行環境を整える	a	b	c	d	e	
④ 自転車のマナーや安全運転を指導する	a	b	c	d	e	
⑤ 自動車のマナーや安全運転を指導する	a	b	c	d	e	
⑥ 自転車で市内の観光資源をまわれるようにする	a	b	c	d	e	
⑦ 草津川跡地にサイクリングロードを整備する	a	b	c	d	e	
⑧ レンタサイクルを利用しやすくする	a	b	c	d	e	

### 4. 公共交通の利用について

**4-1** あなたは主にどのような公共交通の利用をしていますか。また、その頻度はどの程度ですか。【それぞれ1つずつ○をつけてください】

1. バスと鉄道を乗り継いで利用	}	→	a. ほぼ毎回	b. 週に2~3回程度
2. 鉄道のみを利用		c. 週に1回程度	d. 月に2~3回程度	
3. バスのみを利用		e. 月に1回程度	f. 半年に1~2回程度	
4. 公共交通を利用していない		g. 年に1回程度		

**4-2** あなたは主にどのバスを利用していますか。【1つに○をつけてください】

1. 路線バス	2. まめバス	3. バスを利用していない
---------	---------	---------------

**4-3** 路線バス やまめバス に対する満足度と重要度についてお尋ねします。【それぞれの項目について、あてはまるもの1つに○をつけてください】

	現行サービスの満足度					サービスの重要度					
	大変不満	やや不満	どちらでもない	やや満足	大変満足	重視する	やや重視する	どちらでもない	あまり重視しない	重視しない	
<<記入例>> ① バスの運行ルート	1	2	3	○4	5	○a	b	c	d	e	
① バスの運行ルート	1	2	3	4	5	a	b	c	d	e	
② バスの運行本数	朝・夕の運行本数	1	2	3	4	5	a	b	c	d	e
	昼間の運行本数	1	2	3	4	5	a	b	c	d	e
③ バスの運行時間	始発の時刻	1	2	3	4	5	a	b	c	d	e
	終発の時刻	1	2	3	4	5	a	b	c	d	e
④ バスの運行時間の正確性	1	2	3	4	5	a	b	c	d	e	
⑤ バスの運賃	普通運賃	1	2	3	4	5	a	b	c	d	e
	定期運賃	1	2	3	4	5	a	b	c	d	e
⑥ バスと鉄道の乗り継ぎのしやすさ	1	2	3	4	5	a	b	c	d	e	
⑦ バスとバスの乗り継ぎのしやすさ	1	2	3	4	5	a	b	c	d	e	
⑧ バス車両の乗降のしやすさ・乗り心地	1	2	3	4	5	a	b	c	d	e	
⑨ バス乗務員のサービス・マナー	1	2	3	4	5	a	b	c	d	e	
⑩ バス停の快適性	1	2	3	4	5	a	b	c	d	e	
⑪ バスに対する総合的な満足度	1	2	3	4	5						



# 事業所アンケート調査について

# ● 調査概要

- 《調査目的》 草津市が抱える交通課題を解決するため、事業所における通勤行動の現状を把握する
- 《調査対象》 草津市内の事業所
- 《発送日》 12月
- 《配布・回収》 郵送配布・郵送回収
- 《配布数》 各事業者と調整中
- 《調査票》 A4片面×2枚
- 《調査内容》
- ・ 事業所の概要
  - ・ 通勤行動の現状
    - 従業員に対する制度
    - マイカー通勤の状況
    - 公共交通機関のサービス
    - 通勤に関する考え方

平成24年12月

〇〇事業所 ご担当者様

## 「かしこいクルマの使い方を考えるプロジェクト」 アンケートへのご協力をお願い

草津市

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は草津市・滋賀県行政にご理解、ご協力ありがとうございます。

市内の国道1号などの幹線道路では、渋滞が問題となっており、特に南田山や野路南、草津駅口などの交差点では混雑が著しく、また市内を通る主要地方道(県道)においても、大津方面は渋滞しており、生活や経済活動に大きな問題となっています。

こうした問題に対応するため、草津市内の事業所のみなさまにご協力をいただき、事業所の駐車場数等のプロフィールやふだんの通勤交通の現状等をお伺いするためのアンケートを実施することとしました。

ご多用中のところ誠に恐れ入りますが、草津市内の交通のあり方をみなさまとともに考えさせて頂くためにも、是非とも、ご協力くださいますよう、よろしく願いいたします。

敬具

〇回答いただいたアンケートは、**12月△日(△)まで**に、同封の封筒に入れて投函してください。Faxでお送りいただいても結構です。

Fax 送付先：077-561-2487 草津市役所 交通政策課

〇ご回答いただいた内容は全て統計的に処理します。個々の回答が公表されることは決してありません。また、本調査の目的以外に使用することはありません。

お問合せ先： 中央復建コンサルタンツ株式会社

やまむろ たかはし  
山室・高橋 Tel：06-6160-4140

草津市役所都市建設部 交通政策課

まつお ふじさき  
松尾・藤崎 Tel：077-561-2343

参画団体：国土交通省滋賀国道事務所・滋賀県土木交通部  
協力：草津商工会議所

**1. 貴事業所およびご記入者について教えてください。**

事業所の名称					
事業所の所在地	〒525- 滋賀県 草津市				
記入者	所属：	電話： ( )			
	役職：	Email：			
	氏名(よみがな)：	Fax： ( )			
業種	<input type="checkbox"/> 農林水産鉱業 <input type="checkbox"/> 建設業 <input type="checkbox"/> 製造業 <input type="checkbox"/> 金融保険不動産業 <input type="checkbox"/> 卸売小売業 <input type="checkbox"/> 電気ガス供給水道業 <input type="checkbox"/> 運輸情報通信業 <input type="checkbox"/> サービス業 <input type="checkbox"/> 公務 <input type="checkbox"/> その他				
最寄り駅/バス停	【鉄道駅】	_____ 駅 まで <input type="checkbox"/> 徒歩 <input type="checkbox"/> 自転車 <input type="checkbox"/> 自動車 <input type="checkbox"/> バス で、約(_____)分			
	【バス停】	_____ バス停 まで <input type="checkbox"/> 徒歩 <input type="checkbox"/> 自転車 <input type="checkbox"/> 自動車 で、約(_____)分			

**2. 貴事業所についてお伺いします。**

(1) 貴事業所の勤務形態・時間をお聞かせください。

※出勤・退勤時の人数を知るためにお聞きしています。

	日勤務	交代制勤務(2交代)	交代制勤務(3交代)	その他
勤務時間	: ~ :	① : ~ : ② : ~ :	① : ~ : ② : ~ : ③ : ~ :	具体的にお書き下さい。

(2) 自動車保有台数は何台ですか？(自動車を保有していない場合は0とご記入下さい)

車種	小型車(乗用車・小型貨物車)	大型車(0, 1, 2, 9ナンバーの車両)		車種計		※低公害車の分類 ・天然ガス自動車 ・電気自動車 ・ハイブリッド自動車 ・メタノール自動車 ・低燃費かつ低排出ガス認定車
		ガソリン車	ディーゼル車	うち低公害		
自社保有	約_____台	約_____台	約_____台	約_____台	約_____台	
リース等	約_____台	約_____台	約_____台	約_____台	約_____台	

(3) 事業所で使用する、事業所敷地外の駐車場マス数をお聞かせください。

※( )内には、普段駐車している車両数(最も多いとき)をお書き下さい。

形態	従業員用	社有車用	来訪者用	荷捌き用	合計
事業所敷地内	約_____台 (約_____台)	約_____台 (約_____台)	約_____台 (約_____台)	約_____台 (約_____台)	約_____台 (約_____台)
事業所敷地外	約_____台 (約_____台)	約_____台 (約_____台)	約_____台 (約_____台)	約_____台 (約_____台)	約_____台 (約_____台)

(4) 事業所で使用している自転車駐輪場がありますか？

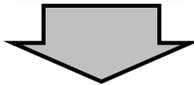
<input type="checkbox"/> 事業所敷地内に駐輪場を整備している → (駐輪数：約_____台)
<input type="checkbox"/> 事業所敷地外の駐輪場を利用している → (駐輪数：約_____台)
<input type="checkbox"/> 駐輪場を整備していない

### 3. 貴事業所の「通勤」についてお伺いします。

※通勤交通手段の把握と、自動車から公共交通機関への転換の可能性を検討するためにお聞きします。

(1) 従業員の主たる通勤交通手段をお聞かせください。(役員、常勤、派遣社員、パートを含む)

交通手段	自動車	鉄 道	バ ス	バイク	自転車	徒 歩	従業員数 合計
従業員数	約____人						



マイカー通勤をされている従業員の方の居住地域をお聞かせください。

居住地域 交通手段	草津市	大津市	栗東市	滋賀県内の 草津市・大 津市・栗東 市以外	京都市内	京都府の京 都市以外・ 奈良県・ 大阪以西
自動車利用者	約____人	約____人	約____人	約____人	約____人	約____人

(2) 貴事業所の通勤に関する制度をお聞かせください。(当てはまる箇所には☑してください)

1. 通勤手段、経路を登録	<input type="checkbox"/> している <input type="checkbox"/> していない <input type="checkbox"/> その他(_____)
2. マイカー通勤を	<input type="checkbox"/> 認めている <input type="checkbox"/> 認めていない <input type="checkbox"/> 条件付で認めている(条件:_____)
3. 社用車の持ち帰りを	<input type="checkbox"/> 認めている <input type="checkbox"/> 認めていない <input type="checkbox"/> 条件付で認めている(条件:_____)

・通勤に関する制度で、特記すべきことがあればご記入ください。(上記以外に関する制度など)

--

(3) 通勤手当の支給状況をお聞かせください。(当てはまる箇所には☑してください)

通勤手段	通勤手当支給方法	
鉄 道 ・ バ ス	<input type="checkbox"/> 全額支給 <input type="checkbox"/> 一部支給(条件_____)	<input type="checkbox"/> 支給していない
自 動 車	<input type="checkbox"/> 支給している(計算方法_____)	<input type="checkbox"/> 支給していない
バ イ ク	<input type="checkbox"/> 支給している(計算方法_____)	<input type="checkbox"/> 支給していない
自 転 車	<input type="checkbox"/> 支給している(計算方法_____)	<input type="checkbox"/> 支給していない
徒 歩	<input type="checkbox"/> 支給している(計算方法_____)	<input type="checkbox"/> 支給していない

・通勤手当支給方法で、特記すべきことがあればご記入ください。(上記以外の支給方法など)

--

(4) 通勤手当以外で従業員への通勤交通に関する支援制度がありましたら、お聞かせください。

--

4. 「マイカー通勤」についてお伺いします。

<p>1) マイカー通勤によって発生している問題等とは？ (あてはまるすべての□に✓をつけてください。)</p>	<p><input type="checkbox"/> 通勤時に交通渋滞発生し、従業員が遅刻する</p> <p><input type="checkbox"/> 路上駐車等により、事業所付近で交通渋滞が発生し、業務に支障をきたしている</p> <p><input type="checkbox"/> 従業員の交通事故の危険性がある</p> <p><input type="checkbox"/> 従業員のマイカー通勤に要する費用がかさむ</p> <p><input type="checkbox"/> 駐車場の確保など、従業員のマイカー通勤に要する事業所の費用がかさむ</p> <p><input type="checkbox"/> その他(_____)</p>
<p>2) 貴事業所には、マイカー通勤を減らしたいという意図は少しでもあると思いますか？ (あてはまる□に1つだけ✓をつけてください。)</p>	<p>とても、あると思う      どちらとも言えない      全然、ないと思う</p> <p>←————— —————→</p> <p><input type="checkbox"/>      <input type="checkbox"/>      <input type="checkbox"/>      <input type="checkbox"/>      <input type="checkbox"/></p>
<p>3) 貴事業所で、マイカー通勤を減らす試みを実施することは、今後、あり得ると思いますか？ (あてはまる□に1つだけ✓をつけてください。)</p>	<p>とても、あると思う      どちらとも言えない      全然、ないと思う</p> <p>←————— —————→</p> <p><input type="checkbox"/>      <input type="checkbox"/>      <input type="checkbox"/>      <input type="checkbox"/>      <input type="checkbox"/></p>
<p>4) 従業員は、マイカー通勤の抑制について、どのように感じていると思いますか？ (あてはまる□に1つだけ✓をつけてください。)</p>	<p>賛成していると思う      どちらとも言えない      反対していると思う</p> <p>←————— —————→</p> <p><input type="checkbox"/>      <input type="checkbox"/>      <input type="checkbox"/>      <input type="checkbox"/>      <input type="checkbox"/></p>
<p>5) マイカー通勤に対する貴事業所の意見や方針等とは？ (あてはまる□に1つだけ✓をつけてください。)</p>	<p><input type="checkbox"/> 自動車通勤を奨励している</p> <p><input type="checkbox"/> 自動車通勤の自粛を呼びかけている</p> <p><input type="checkbox"/> 従業員の自主性に任せている</p> <p><input type="checkbox"/> 自動車通勤を禁止している</p> <p><input type="checkbox"/> その他(_____)</p>
<p>6) マイカー通勤を抑制することによって得られると思う効果とは？ (あてはまるすべての□に✓をつけてください。)</p>	<p><input type="checkbox"/> 渋滞の解消      <input type="checkbox"/> 地球環境の改善</p> <p><input type="checkbox"/> 交通事故の減少      <input type="checkbox"/> 健康増進</p> <p><input type="checkbox"/> 遅刻の減少      <input type="checkbox"/> 企業の社会的貢献</p> <p><input type="checkbox"/> 経費の節減      <input type="checkbox"/> 企業イメージの向上</p> <p><input type="checkbox"/> その他(_____)</p>

## 5. 貴事業所周辺における「公共交通機関等の現状」についてお伺いします。

<p>1) 従業員の方が公共交通で通勤する上での問題点とは？ (あてはまるすべての口に√をつけてください。)</p>	<p>【鉄道について】</p> <p><input type="checkbox"/> 勤務地と最寄り駅までが遠い</p> <p><input type="checkbox"/> 従業員の自宅から最寄り駅までが遠い</p> <p><input type="checkbox"/> 運行本数が少ない</p> <p><input type="checkbox"/> 座ることがほとんどできない</p> <p><input type="checkbox"/> その他 ( _____ )</p> <hr/> <p>【バスについて】</p> <p><input type="checkbox"/> 勤務地と最寄り駅までが遠い</p> <p><input type="checkbox"/> 従業員の自宅から最寄り駅までが遠い</p> <p><input type="checkbox"/> 運行本数が少ない</p> <p><input type="checkbox"/> 座ることがほとんどできない</p> <p><input type="checkbox"/> 定時性が確保できず、従業員が遅刻してしまう可能性がある</p> <p><input type="checkbox"/> その他 ( _____ )</p>
<p>2) 従業員の方が自転車で通勤する上での問題点とは？ (あてはまるすべての口に√をつけてください。)</p>	<p><input type="checkbox"/> 歩道や自転車道が十分に整備されていない</p> <p><input type="checkbox"/> 坂が多いなど、走行環境がよくない</p> <p><input type="checkbox"/> 国道9号線の自動車の交通量が多くて危ない</p> <p><input type="checkbox"/> 街灯が少なく、夜が不安である</p> <p><input type="checkbox"/> その他 ( _____ )</p>

## 6. 貴事業の「通勤に対する考え方」についてお伺いします。

<p>貴事業所は、従業員の通勤に関して何を重視していますか？ (あてはまるすべての口に√をつけてください。)</p>	<p><input type="checkbox"/> 社員の安全性</p> <p><input type="checkbox"/> 社員の利便性</p> <p><input type="checkbox"/> 業務の効率性</p> <p><input type="checkbox"/> 会社にとって費用負担の軽減</p> <p><input type="checkbox"/> 社員にとって費用負担の軽減</p> <p><input type="checkbox"/> 社員の合意</p> <p><input type="checkbox"/> 地球温暖化防止等の環境負荷の軽減</p> <p><input type="checkbox"/> その他 ( _____ )</p>
----------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 7. 「ワンコインエコパス」についてお伺いします。

<p>滋賀県が行っている、「ワンコインエコパス」をご存知ですか？</p>	<p><input type="checkbox"/> 知らなかった      <input type="checkbox"/> 知っていた</p> <p>※ 詳細は、添付のパンフレットをご参照下さい。</p>
<p>ワンコインエコパスとは、交通渋滞の緩和・CO2の削減に少しでも協力していただくため、マイカー・バイク通勤者を対象に、「毎週金曜日は1乗車現金100円で」電車バスを利用できるというものです。利用時には事業所単位での登録が必要となります。貴事業所は、このワンコインエコパスにどれくらいの「関心」があると思いますか？</p>	<p><input type="checkbox"/> ぜんぜん、関心なんてないと思う</p> <p><input type="checkbox"/> 関心があると思う</p> <p>登録をご希望される場合は、同封の「ワンコインエコパスを利用しましょう」というパンフレットをご参照ください。</p>

～ 以上で質問はおわりです。アンケートに御協力いただき、まことにありがとうございました～

# 総合交通戦略の策定に向けて

# **1. 草津市が目指す方向性**

# 1. 第五次草津市総合計画

## 《将来像》

- 出会いが織りなすふるさと “元気”と“うるおい”のあるまち 草津

## 《基本方向》

### ■ 「人」が輝くまち

- 出会いとふれあいの豊かなまち
- 誰もが生涯を通じて、輝いていけるまち

### ■ 「安心」が得られるまち

- 生命と健康と暮らしが守られるまち
- 災害に強く、事故や犯罪のないまち

### ■ 「心地よさ」が感じられるまち

- 自然環境と人々の活動が調和するまち

### ■ 「活気」があふれるまち

- 市内外の多様な結びつきによる活気あふれるまち

## 2. 草津市都市計画マスタープラン

### 《都市づくりの理念》

- 人にやさしく環境に配慮した持続可能な都市の構築
- 美しく安全でゆとりのある都市空間の創造
- 市民との協働によるまちづくり

### 《都市づくりの基本テーマ》

- ゆとりと活力のある生活実感

### 《都市づくりの目標》

- 安全で安心できる都市の形成
- 立地特性を活かした賑わいと活力ある都市の形成
- 歴史と調和した美しく潤いのある都市環境の形成
- 協働によるまちづくり文化の醸成

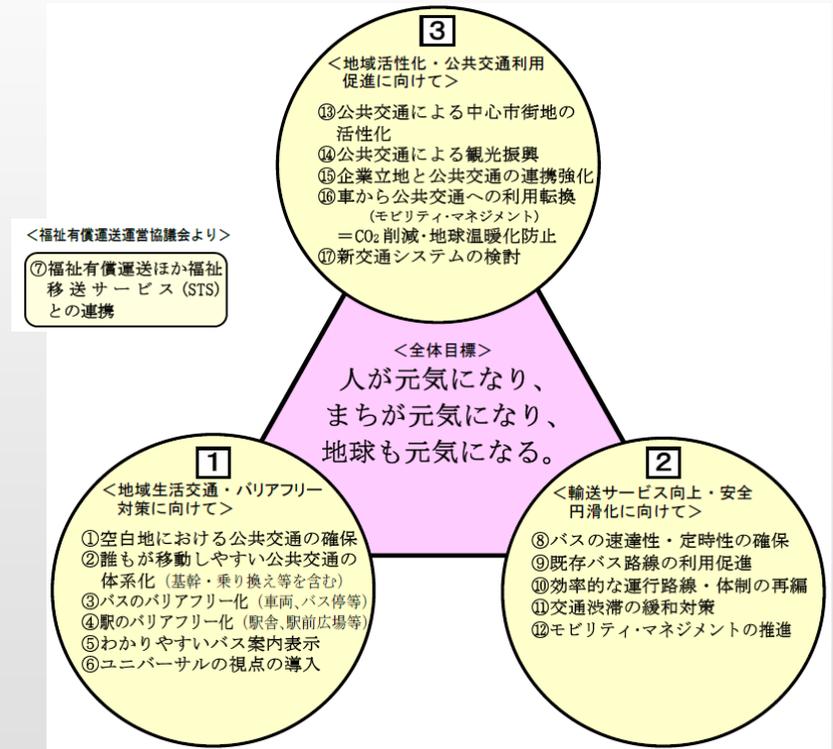
# 3. 草津市地域公共交通総合連携計画

## 《全体目標》

- 人が元気になる、まちが元気になる、地球も元気になる。

## 《ねらい》

- 公共交通空白地域を改善し、地域の生活サービスの向上を図る
- 商業・観光等の振興策と連携して、地域の活性化を図る
- 通勤・通学時における公共交通利用を促進し、円滑な交通確保を誘導する。
- 誰もが利用しやすい、安全・快適な公共交通を確保する。



## 4. 総合交通戦略の理念について

### 《まちづくりのキーワード》

“誰もが” “ゆとり” “持続可能” “活気” “安心”

### 《総合交通戦略の理念(案)》

- 他世代・多文化が、いつまでも元気よく共生する交通まちづくり
  - 増加する高齢者をはじめとする全ての市民、そして、交通の要衝として育まれた多様な文化を大事にしながら、賑わいある草津市を実現する持続可能な交通まちづくりを進める

### 《総合交通戦略の基本方向(案)》

1. 持続可能な交通体系の構築
2. 人と環境にやさしい交通サービスの整備
3. まちづくりと連動した交通サービスの整備

## **II. 課題と施策イメージについて**

# 1. 持続可能な交通体系の構築に関する項目

## 《基本方向(案)》

- 高齢化社会を見据えた持続可能な交通基盤づくり
  - 鉄道駅を中心とした集約型市街地の形成
  - 集約型市街地と都市核(大学や産業集積地区)を有機的に結ぶ公共交通網の構築

## 《施策イメージ》

### ■ 新たな交通システムの導入

### ■ 新駅の設置

### ■ バスサービスの改善

- バス走行環境の改善
- まめバスと路線バスが一体となったルートおよびサービスの見直し

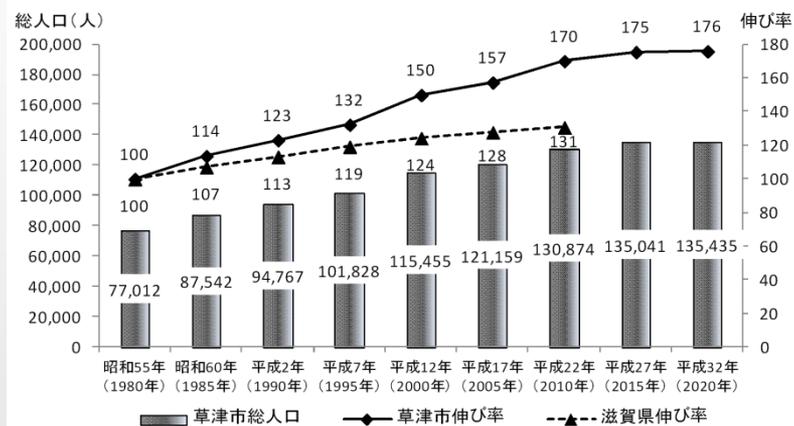
### ■ 乗換の円滑化

- 事業者の枠を取り払った乗継割引制度の導入
- 乗継にともなう物理的制約の解消(乗継容易な拠点の整備)

# 《現状》

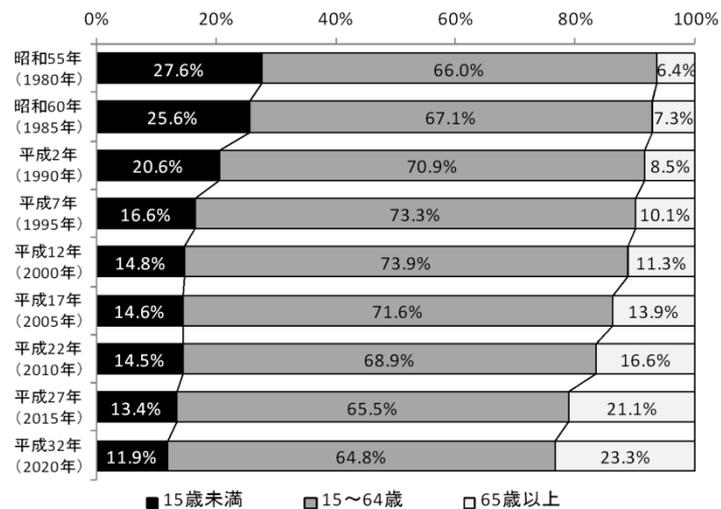
総人口の増加とともに、高齢者人口の割合も増加

## ■ 人口の推移



資料：昭和55年～平成22年は国勢調査、平成27年～平成32年は草津市（企画調整課）推計値  
総人口の推移

## ■ 高齢化の推移



資料：昭和55年～平成22年は国勢調査、平成27年～平成32年は草津市（企画調整課）推計値  
年齢3区分別の人口構成【草津市】

# 《現状》

バス路線が集中する地区と道路混雑が激しい地区が同一

## ■ 道路混雑



## ■ バス交通の集中



# 《現状》

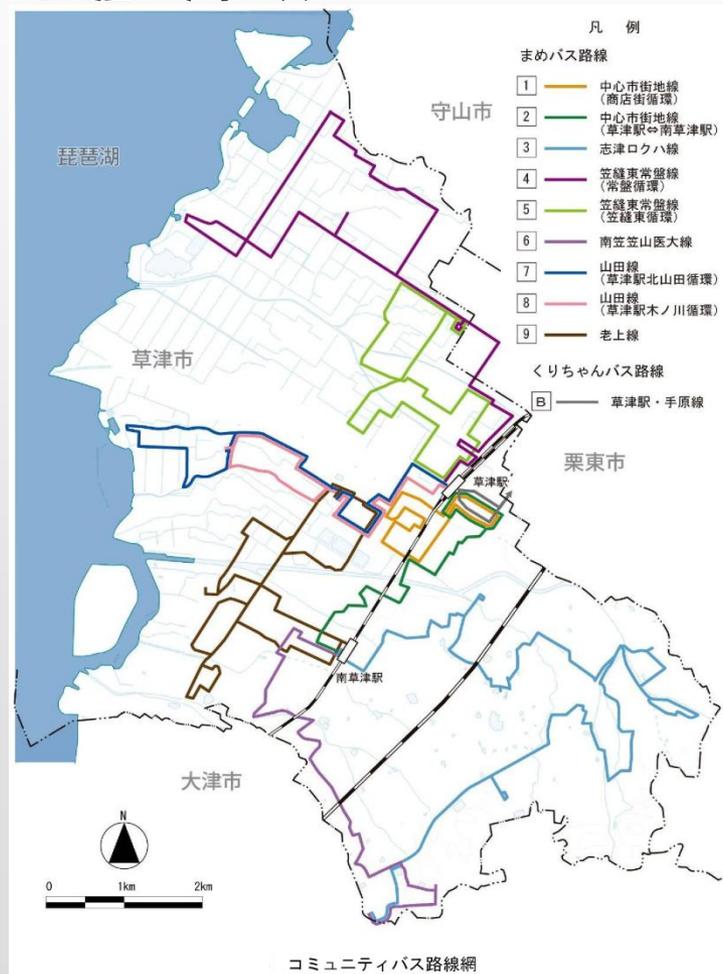
路線バスとコミュニティバスがそれぞれサービスを提供

## ■ バス路線網

### ① 路線バス



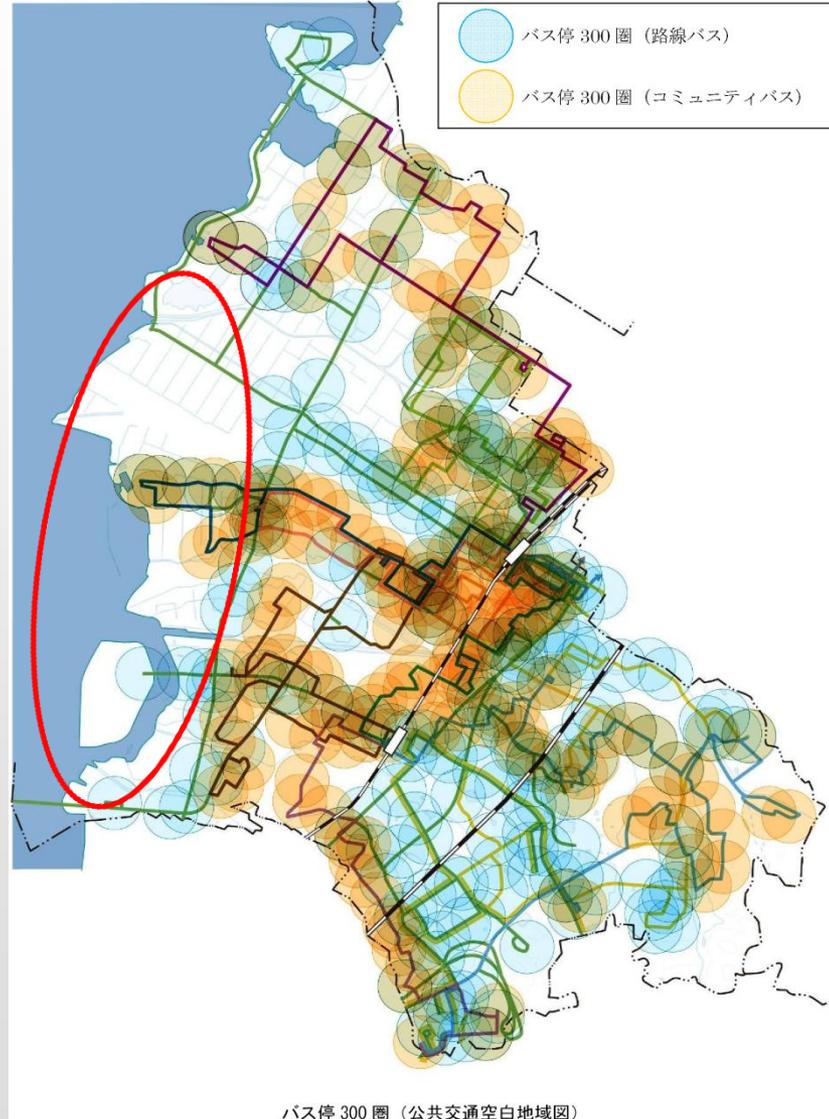
### ② コミュニティバス



## 《現状》

湖岸地域の一部では、公共交通空白地域が存在

### ■ バス路線の空白地域



## 【参考】新たな交通システムの例

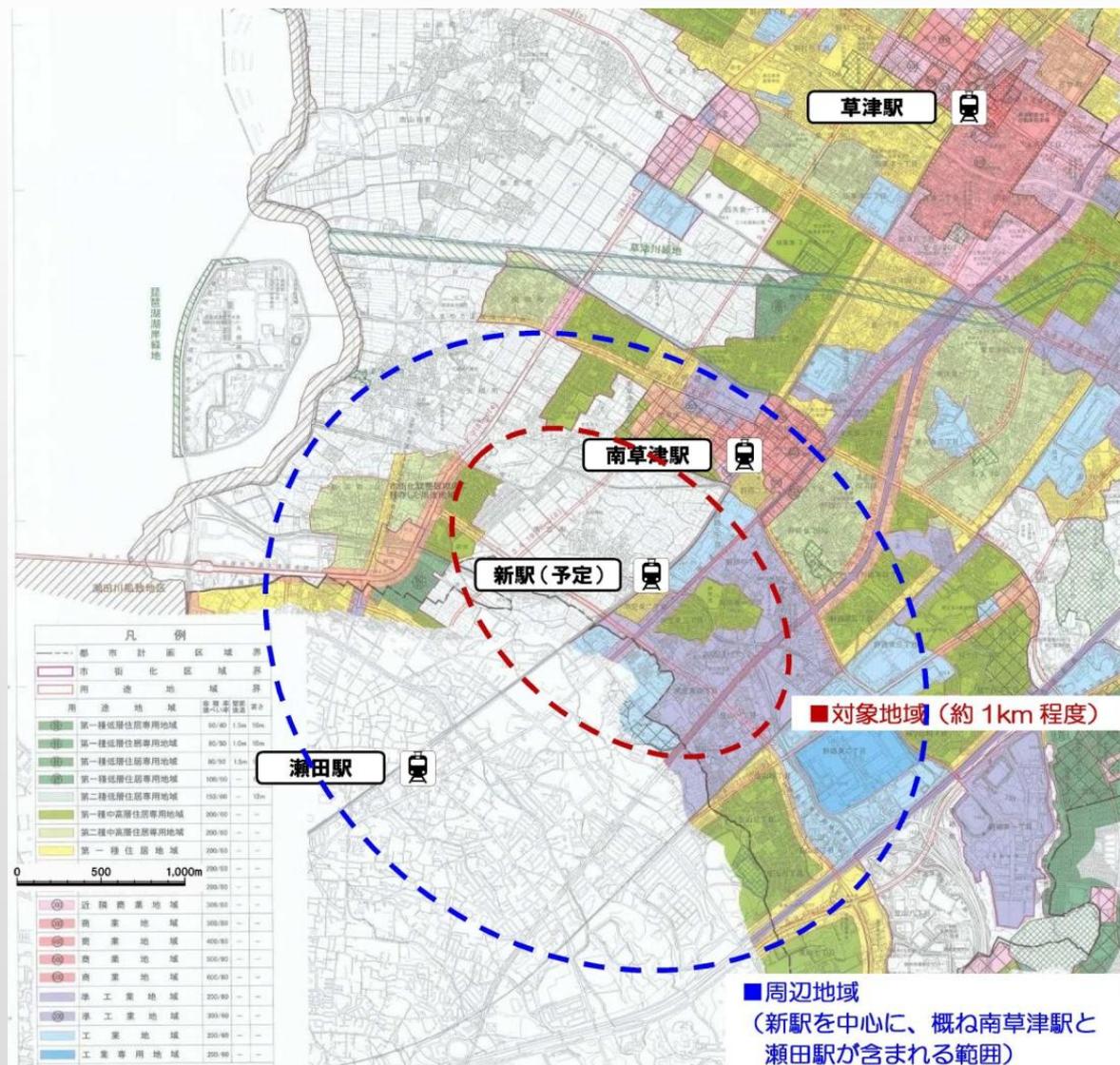
	ミニ地下鉄	モノレール	新交通システム	LRT	BRT
表定速度	約30km/h	約30km/h	約25km/h	併用軌道区間 約15km/h 専用軌道区間 約20km/h～	約20km/h
最小曲線半径	100m	50～100m	30～60m	20m	10m
輸送力	11,000～23,000 人/h	6,000～18,000 人/h	7,000～11,000 人/h	3,000～7,000 人/h	7,000人/h (接続車両)
車両費	約2.0億円/両	約2.0億円/両	約1.5～2.0億円/両	約2.0～2.5億円/両 (18m車両を想定)	約5,000万円/両 (仏・ナントの接続車 輛を想定)
建設費	200～250 億円/km程度	約100億円/km前後	約80億円/km前後	約30億円/km～	約10億円/km～

※輸送力は、現在運行している路線の車両編成や運行間隔等を基に標準的な値を算定

※建設費は、国内の導入路線の実績を基に標準的な値を示した。ただし、整備年次が古い等の特異値は控除して整理している。

# [参考]新駅の検討例

## 新駅の検討箇所：JR東海道本線 南草津～瀬田間



## 2. 人と環境にやさしい交通サービスの整備に関する項目

### 《基本方向(案)》

- 市民の安全かつ快適な移動を支える交通サービスの整備
  - 各移動ツールの特性に応じた空間・サービスの確保
  - 駅周辺や幹線道路における交通混雑の解消
- 環境意識への高まりに対応する交通サービスの整備
  - 過度な自動車依存からの脱却
  - 集約型市街地と都市核(大学や産業集積地区)を有機的に結ぶ公共交通網の構築
  - 環境負荷の少ない交通サービスの提供

### 《施策イメージ》

#### ■ 自転車利用環境の整備

- 自転車空間の確保(サイクル&バスライド駐輪場、自転車専用レーンや自転車道)
- レンタサイクルの複数拠点化

前述の以下3つの施策イメージも対象となる

#### ■ 新たな道路の整備

- ・ 新たな交通システムの導入
- ・ バスサービスの改善
- ・ 乗換の円滑化

# 《現状》

自転車交通量は南西地域で集中

## ■ 自転車・歩行者の交通量



資料：平成 17 年度道路交通センサス

交通量の推移

## ■ 自転車・歩行者空間に関わる取り組み例



資料：近畿地方整備局滋賀国道事務所資料

南草津地区の整備状況

# 《現状》

放置自転車の撤去台数は減少傾向

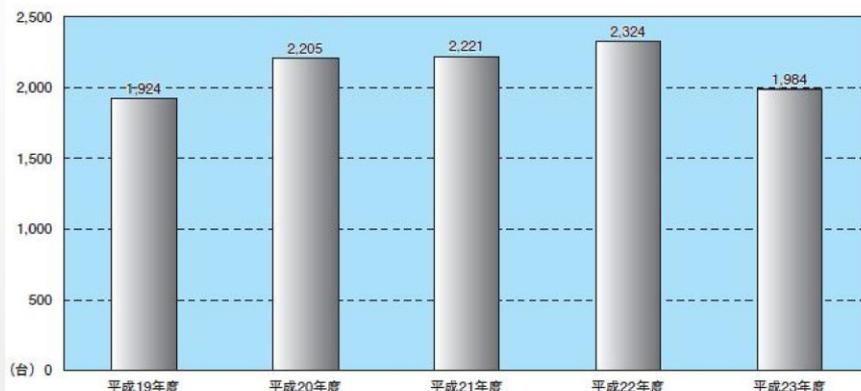
## ■ 自転車駐輪場

自転車駐輪場の整備状況

	草津駅西口	草津駅西口第2	草津駅東	南草津駅
種類	自転車の一時、定期	自転車、バイクの一時、定期	自転車、バイクの一時、定期	自転車、バイクの一時、定期
収容可能台数	自転車 972 台	自転車 660 台 バイク 295 台	自転車 439 台 バイク 290 台	自転車 3,126 台 バイク等 348 台
営業時間	6:00~22:00 入出庫は終日可能	6:00~22:00 入出庫は終日可能	6:00~22:00 入出庫は終日可能	24 時間
料金 : 自転車	一時	120 円/回	200 円/回	120 円/回
	定期	1 階 2,200 円/月 2 階 1,900 円/月 3 階 1,600 円/月	1 階 2,200 円/月 2 階 1,900 円/月	3,000 円/月
料金 : バイク	一時	—	110 円/回	400 円/回
	定期	—	屋外 1,900 円/月	50cc 以下 4,000 円/月 50~125cc 以下 4,500 円/月
				

資料：草津市ホームページ

## ■ 放置自転車



資料：交通政策課（データブック 2012）

放置自転車撤去台数

## ■ レンタサイクル

草津市内におけるレンタサイクル

### 【JR草津駅】

運営	JR西日本レンタカー&リース「駅リンくん」
営業時間	6:30~23:00
料金	1 回利用：300 円 1 ヶ月定期：2,000 円

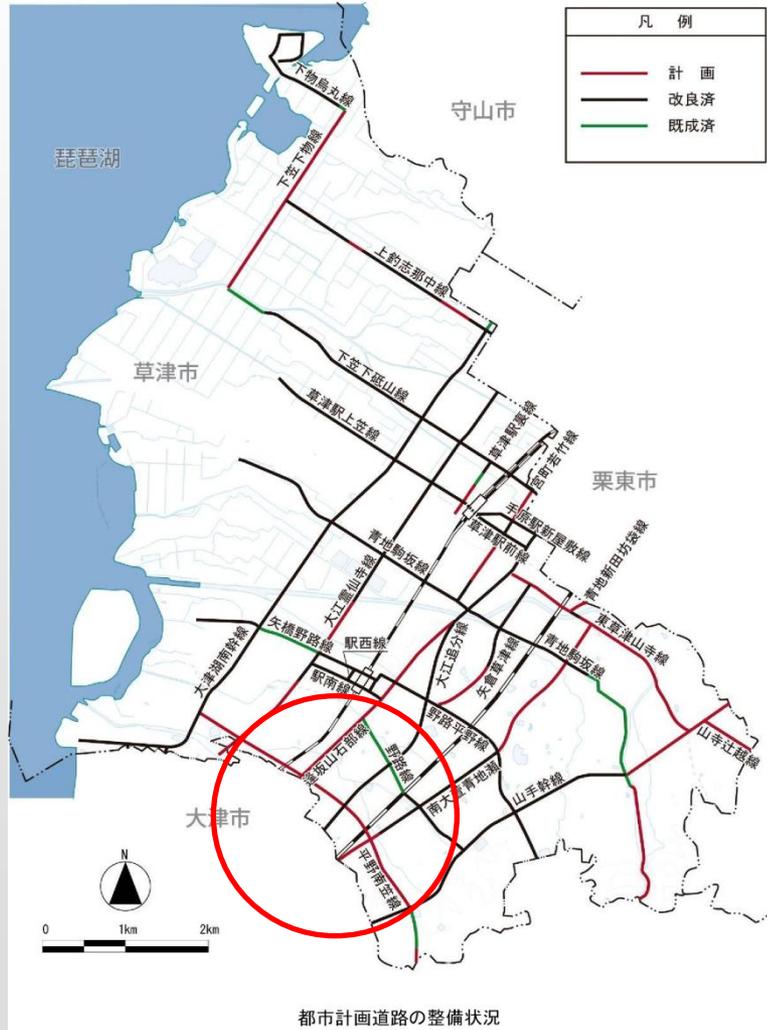
### 【烏丸半島】

運営	草津北部まちづくり協議会
営業時間	9:00~16:00（返却は 17:30 まで）
休業日	月曜（祝日の場合は営業）臨時休業あり
料金	3 時間まで 350 円、3 時間以上 550 円、保証金 1000 円
返却場所	貸出店のみ [乗り捨て×]

# 《現状》

道路混雑の大きい地域で未整備区間が存在

## ■ 道路整備



再掲

# 3. まちづくりと連動した交通サービスの整備に関する項目

## 《基本方向(案)》

- 賑わいある都市拠点を支える交通サービスの整備
  - 中心市街地の賑わい創出と活性化を支援する交通体系の構築
- 市民が安心して生活できるための交通基盤づくり
  - 防災拠点ならびに避難路の確保

## 《施策イメージ》

- 中心市街地における歩行空間の整備
- 広域避難地と避難路の整備

前述の以下3つの施策イメージも対象となる

- ・ 新たな交通システムの導入
- ・ バスサービスの改善
- ・ 新たな道路の整備

## 《現状》

5年前に比べ、中心市街地の各指標で減少。空き店舗も約1割存在。

### ■ 中心市街地の状況

	平成14年	平成19年	推移
事業所数(店)	280	212	-58
従業員数(人)	2,718	2,384	-334
年間商品販売額(百万円)	58,738	48,345	-8,393
売場面積(m <sup>2</sup> )	87,111	84,089	-3,022

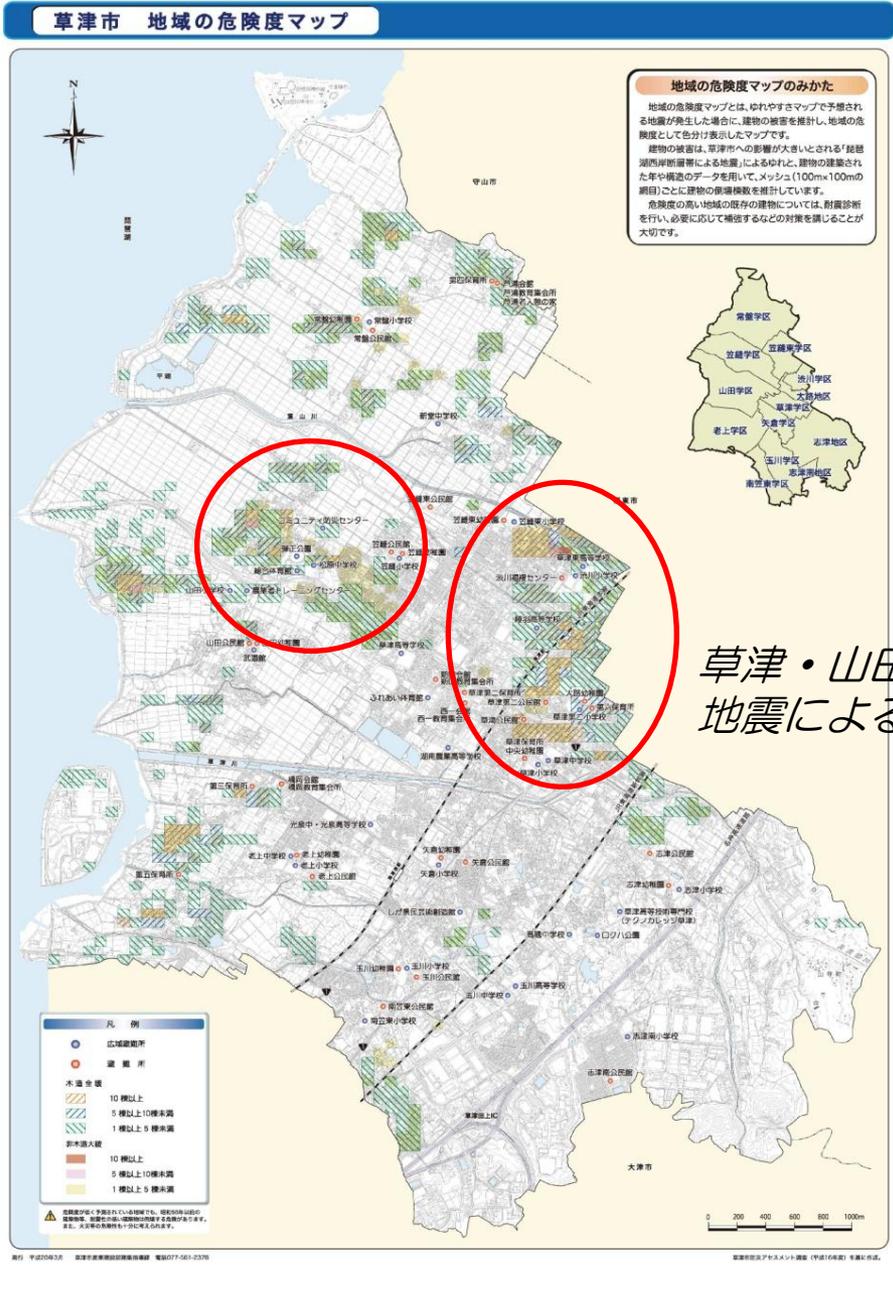
図 草津市における中心市街地の状況  
出典：平成14年、平成19年商業統計調査

	商店街	店舗計	利用可能な 空き店舗数	空き店舗率
大路地区	一番街	97	13	13.4%
	北中	46	3	6.5%
	夢大路	31	0	0.0%
本町地区	本陣	45	8	17.8%
	本四	21	0	0.0%
合計		240	24	10.0%

図 草津市における中心市街地の空き店舗状況  
出典：平成20年商工会議所調査

# 《現状》

## ■ 防災





草津市総合交通戦略策定業務

協議会委員への意見・アイデア等のヒアリングシート

**テーマ①**：草津市の交通(クルマ、鉄道、バス、自転車、徒歩)をどのように評価されますか？

・大きなテーマとなりますが、みなさまのご意見等をお聞かせください。

**Memo**


**テーマ②**：これからの草津市の交通が、どのようになればよいですか？  
市域全体、あるいは交通手段ごと、施設ごとなど

・人口減少や少子高齢化、景気の低迷等に伴う財政の逼迫などの社会経済情勢の変化や前記テーマ①でのご意見等を踏まえ、草津市の将来の交通のあり方等について、みなさまのご意見等をお聞かせください。

**Memo**

